

第2回和歌山県医療対策協議会の協議について

【第2回協議会の主旨】

《議題》「専門研修に関する和歌山県の意見について」

(1) 専門研修プログラムの内容

(2) 専門研修募集定員に係るシーリング

について、書面による協議を行い、各委員から意見を聴取する。

【前回の協議結果と第2回協議会開催の経緯】

- 令和元年8月2日に開催した第1回和歌山県医療対策協議会において、(2) 専門研修募集定員に係るシーリングについて協議を行い、参考資料3「専門研修に関する和歌山県の意見について」(第1回資料1-3)に対し、各委員から内容を支持する旨のご意見をいただきました。
- 第1回協議会の結果を、資料1「専門研修制度に関する和歌山県の意見(案)」の「Ⅰ 専門研修制度全般に関する意見」の「1.専門研修プログラム募集定員について」、「2.地域枠医師等の取り扱いについて」、「3.専門医制度の運用について」にとりまとめております。
- なお、専門研修募集定員のシーリングについては、各府県と情報交換を行う中で、必要医師数の算定において大学病院の医師数が大きく影響しているとの助言がありましたので、その助言を参考に、資料1のⅠ-1-④に意見を追記しております(朱書きにて記載)。
- また、第1回協議会開催後、国を通じて日本専門医機構から、審査が終了した各専門研修プログラムの情報提供がありました。(1) 専門研修プログラムの内容については、地域の医療提供体制への影響を確認し、意見があれば国へ提出することとなっております。
- 情報提供のあった各専門研修プログラムの内容を県において確認したところ、3つのプログラムについて、地域の医療提供体制に影響を及ぼすと判断し、資料1の「Ⅱ 個別研修プログラムに関する意見」の①、②、③に、県としての意見を取りまとめました(朱書きにて記載)。
- 第2回協議会の書面会議では、第1回協議会以降に内容を追加した事項(資料1において朱書きとなっている部分)について、各委員のご意見をお伺いするものです。

【協議の進め方】

- 資料1「医師法第16条の8の規定に基づく専門研修に関する意見(案)」について内容をご確認いただき、ご意見がありましたら、別添「令和元年

度第2回和歌山県医療対策協議会における意見書」に記載のうえ、ご提出下さい。

- 今回追加した事項は、Ⅰ－１－④とⅡ－①、②、③の4項目になります。
(資料1において朱書きとなっている部分です。)
- 追加した事項については、資料2「専門研修制度に関する和歌山県の意見について(追加事項に関する考え方)」に考え方を整理していますので、ご確認願います。
- 各専門研修プログラムの内容については、参考資料1「県内専門研修プログラムの連携施設等の状況」及び参考資料2「和歌山県内専門研修プログラム集(2020年度採用版)」をご参照下さい。
- 今回お伺いしたご意見を集約し、会長と相談の上、専門研修に関する和歌山県の意見を取りまとめ、国に提出いたします。